

Q17. 入社されて何年目ですか。

1年目です。

Q18. どのようなお仕事をされていますか。

基本的には機械でパイル織物を織っていく仕事で、糸の補充だったり、あとは機械の整備だったりを中心にしています。

Q19. お仕事はどのようにして覚えられましたか。

実際に先輩方がやっている作業を見ることと、先輩方からのご指導です。加えて、自分が作業すること。作業を続けていくことかなと思います。

Q20. この工場で機械を何台ぐらい管理されていますか。

1人でできるものは限られているのですが、大体2台ぐらいを1人でやっている感じですが、基本は1台に1人という感じですが、人手が足りなくなった時は2台とか、まとめて動かすことがあります。

Q21. 学生時代に頑張っていたことで今に生きていると感じることは何ですか。

やはりアルバイトかなと思います。学生時代に学校で勉強することや誰かとお話することも、大事なコミュニケーションではあるのですが、社会に出ると、周りは自分より目上の人というのが当たり前で、年下というのがほぼいなくなります。アルバイトでの、年上との会話や付き合い方というのはすごく勉強になるんじゃないかなと思います。

Q22. 作業の中で一番気をつけていることは何ですか。

自分たちは、織物を作る前に糸を扱うので、糸によって材質も硬いものであったり、柔らかいものであったりします。力加減や扱い方というのは、一番気にしているところかなと思います。

Q23. 「ものづくり」の苦労や喜びについて教えてください。

1年中ずっと同じものを作るのではなくて、柄が変わったり、糸の質が変わったり、色が変わったりします。製品によって扱うものが違うので、それを覚える苦労というのはあります。その末にできた製品を自分の目で見られるというのは、達成感と共に満足と喜びになっていると思います。

Q24. 就職活動をする学生に伝えたいことはありますか。

選べる事というのは無数にあると思っていて、その選択肢を選び取るのは、その人次第、その人の権利だと思っています。誰かに言われて「変えてみよう」ではなくて、自分の意思で選んで欲しいなと思います。